

令和2年11月3日

本郷学園応援委員会
リーダー部長 八木橋直紀



新型コロナウイルス感染症に対するリーダー部の活動指針について

学校の対策方針と現在の感染状況とを鑑み、今後の活動については次のように実施する。

記

●火曜日の技術練習について

練習場所は原則講堂とし、活動中は参加者全員必ずマスクないしフェイスシールドを着用する。活動中は手洗いやうがい、手指消毒を励行する。また、休憩など練習中や集合以外の際は空調を利用しつつ、ドアを開けるなどをして換気に努める。密集しないように心がけ、至近距離での大きな発声を控える（感染の対応については「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ver4」の33ページ参照）。

●金曜日の全体練習について

練習場所は原則音楽室および胸像前とする。屋内においては上記の技術練習に準じた感染予防対策を行うが、練習中の発声も控えめに行うこととし、フェイスシールドは不可とする（フェイスシールドの効果については「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ver4」の40ページ参照）。なお、屋外においてはマスクの着用は任意とするが、着用しない場合は十分な距離を確保するようにする。

●リーダー演技披露について

フェイスシールドを着用するものとする。また、演技披露中以外はマスクのみを着用する。立ち位置については、十分な距離を確保するようにする。

●その他大会応援などについて

原則として、運営本部の指示に従う。

今後、学校からクラブ活動に関する何かしらの条件が付与される可能性があるが、本会は条件の有無に関わらず、少なくとも上記事項は徹底したいと考えている。また、上記以外の条件を学校から提示された場合は、そちらを優先するものとする。

いずれにしても、活動においては現状に留意し、適切な対策を十分に講じたうえで、本郷生の模範となる課外活動の実現を通して、母校本郷の応援に資することを心がける。

以上